



2分団のポンプ車操法

ポンプ車操法の部で、堂々の3位入賞！！

— 榊原団員 (ポンプ車操法4番員) が最優秀選手賞を獲得 —

『操作、始め』『よしっ——』

消火活動を迅速、確実かつ安全に行うための消防用機械器具の取り扱いと、一連の動作を競い合う「第30回京都府消防操法大会」が、8月30日、丹波自然運動公園で開催されました。

与謝野町消防団からは、2分団 (石田・弓木) がポンプ車操法の部に、4分団 (石川) が小型ポンプ操法の部に出場。両分団は、本大会に向けて5月から約4ヵ月間、訓練を重ねてきました。

当日は、2分団がポンプ車操法の1番手。会場の注目が集まる中、指揮者の号令とともに各番員は無駄のない所作でホースを延長し、素早く射抜くなど、見事な操法を展開。9消防団が出場する中、3位入賞という結果を手にしました。

小型ポンプ操法の部では、惜しくも入賞には手が届かなかったものの、訓練で培った団結力で、「与謝野町消防団、ここにあり」と言わんばかりの操法を披露してくれました。

この間、大会に向けた訓練にご理解とご協力をいただきましたご家族の皆さんをはじめ、団員の皆さん、関係するすべての皆さんに感謝申し上げます。



4分団の小型ポンプ操法 (上・下)

操法要員の紹介

	ポンプ車操法	小型ポンプ操法
指揮者	中西 清隆 (なかにし きよたか)	橋本 明久 (はしもと あきひさ)
1番員	大江 琢也 (おおえ たくや)	芦田 優人 (あした ひろと)
2番員	小山 拓也 (こやま たくや)	松尾 哲裕 (まつお あきひろ)
3番員	堀井 将城 (ほりい しょうき)	多田 光希 (ただ みつき)
4番員	榊原 政弘 (さかきばら まさひろ)	—

